



はあもにい第38号

- 発行日 2013年12月10日
- 発行 多機能型事業所ポプリ
生活介護事業部
- 編集 機関誌「はあもにい」
編集委員会
(0144) 85-2335

生活介護事業所「みらいえ」

漁

船

クル

ル

ー

ズ



今までにない新しい体験をさせた
い！そんな思いで始まった今回の企
画。その名も漁船クルーズ。名前の
通り漁船で白老の海を周遊し海から
白老を眺める景色を楽しんでいただ
く事が目的です。企画の趣旨を理解
していただき、地元漁師さん上河洋
一さんの協力を得て実現する事が出
来ました。クルーズと言っても本来
は漁を主とした漁船なわけですから
当然固定された座席があるわけでは
ありません。漁船から漁師の目線で
白老の海をクルーズする事に面白み
があります。もちろん安全には十分
気を配り、クルーズに適した条件で
行っ為、天候はもちろんの事、海の
状態を日々確認しながら調整し実施
しました。9月6日、ベストコンテ
ィションとなり「漁船に乗る！」と
期待を胸に秘めながら港へ向かうと
そこには1隻の大きな漁船が！白老
の港でも1番大きな船との事！船に
乗り込むと粋な計らいで演歌をかけ
ながら漁港を出発！漁師の雰囲気
を感じクルーズを楽しむ事が出来まし
た。1周して帰ると「もう一回乗
りたい」とそんな声も上がりました。
皆さんが喜んでくれた表情がこの企
画が成功した証だと感じています！
また来年みんなで乗りましょう！！
みらいえ

主任生活支援員 一岡 新平



みらいえ サマーキャンプ

みらいえでは8月30(金)から31日(土)にかけて苫小牧のアルテンでサマーキャンプを実施しました。当日は朝から天気が悪く皆さんから「今日キャンプ出来る?」「雨降らないかな?」等の心配の声が多く聞かれていましたが、皆さんの思いが届いたのか昼前から段々と晴れはじめ、絶好のキャンプ日和となりました。天気が良くなったことで中止になると思われた乗馬やパークゴルフ、カヌー等の体験コーナーや宝探し等のレクリエーション活動も無事に行うことが出来、利用者の皆さんからは「楽しかった!」「来年もまたやりたい!」と大変満足そうな様子が見られました。

夕食は皆さんが待ちに待ったシンギスカンでした。大量の食材もアツと言う間になくなってしまいました。今回のサマーキャンプは保護者合同と言うことでとても大きな行事となりました。協力してくれた保護者の皆様方や職員、利用者の皆さんには感謝でいっぱいです。

みらいえ
生活支援員 佐々木 裕樹

みらいえ 農園



みらいえ農園は発酵牛ふんをふんだんに使用し、周囲は防虫ネットを張り完全なる有機農園を心掛けました。皆で種まきをし、芽が出て日々成長を楽しみました。そして始めに収穫したレタスを食べ、楽しみは目から口に移りました。共生型事業所はあもに以前で開催された近所野菜市にも販売されました。晩秋になると農園生活の楽しみも少なくなりますが、来季の為に種取作業を行っています。今年は試行錯誤しながらの農園活動ではありましたが、来季の為に振り返り香からの植え付けプランを考えたいと思います。

みらいえ
生活支援員 上河都都子

みらいえ 作品展



みらいえでは11月1日(3日)までの間、白老町文化祭に制作活動で作ったはがき、紙漉きで作ったはがき、ピズアート、紙工芸等の手作り作品を出展しました。せっかく作った作品を一目見ようと11月1日の午前中の時間を利用し見学に出掛けています。会場には多くの作品が展示されており皆さん、興味津々で辺りを見回していました。今後とも様々な作品展を目標に充実した制作活動を行います。その他にも多くの作品を作っているので紹介させていただきます!!

みらいえ
生活支援員 久保田 将人

谷瀬 智恵子さん

平成25年10月1日より「みらいえ」を利用することになり「みんと班」の仲間入りをする事になりました。町内の社台在宅で、苫小牧便の送迎を利用して通所します。宜しくお願い致します。



新利用者の紹介

生活介護事業部 日帰り旅行



平成25年9月18日(火)に、生活介護事業部は、日帰り旅行に行ってきました。当日の天候は、晴天で、とても気持ちの良い一日となりました。私達を乗せたバスは、杉本主任の安全運転で、賑やかにポプリを出発しました!! 最初に向かった先は、「カルビーのポテトチップス」の歌で、お馴染みのカルビー千歳工場。目の前で、ポテトチップスが作られる工程を見ることが出来たり、味付け前と味付け後のポテトチップスを試食したりと、皆さん終始感激の様子でした。また、出来たてのポテトチップスを食べた皆さんからは「なまらうまい!」の一言。お土産には、それぞれ味の違うポテトチップスをいただくことが出来、本当に大満足でカルビー千歳工場を後にしました。昼食は、丸亀製麺で好みのうどん・てんぷらを食べ、デザートには、千歳ミルクキールというアイスクリーム屋さんで、自分の好きなアイスクリームを注文して、美味しくアイスを食べました。帰りのバスの中では、皆さんはしゃぎすぎたのかとってもしずかでしたよ笑。

生活支援員 岡本 清美

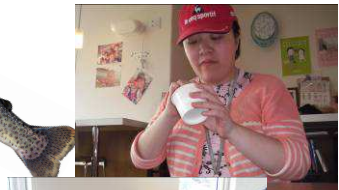
多機能型事業所「ポプリ」



生活支援員 山本 奨

ななかまど・清掃部 日帰り旅行を平成25年10月15日、16日、19日と3つの班に分かれて、山本養鱒場で釣りが良く、釣りを楽しむことが出来ましたが、ななかまど2班についてはあいにくの雨で食事だけとなりました。釣りが初めてという方も多く、エサがつけられない、隣の人と釣りが絡んでしまうなどがあり、苦戦していましたが、すぐ釣れる方、釣れなくて悔しい思いをする方など様々で、みなさん楽しんでる様子が伺えました。中には初めてなのに30分で3匹も釣る強者もいて大盛り上がりでした。食事の方もフライ、あら汁、刺身と豪華なもので「自分で釣った魚は上手い」との声も聞こえてきました。残念ながら食事だけになった2班もこれには大満足で、みなさんお腹いっぱい食べていたようで「美味しく食べれた」「またきたいです」との声が多く、充実、満足した日帰り旅行となりました。

ななかまど・清掃部 日帰り旅行



就労支援事業 工場部

給食部 合同キャンプ

8月9・10日にかけて、パン工場、給食事業合同で愛泉園でキャンプを行いました。愛泉園についてすぐに皆で協力シテント設置を行い、その後はグループに別れアヨ口温泉で汗を流しました。夕食はバーベキューを行いました。今回は利用者主体で材料の準備や調理をしたことで達成感や満足感からご飯がより一層美味しかったという意見が数多くありました。催しでは、広場に行きキャンプファイヤー、花火、宝探し、肝試しをした後は、食堂に移り宝探しの景品発表を行い盛り上がりました。その後は自由時間となり、部屋に戻る人もいれば、カラオケをする人達など様々でしたが、終始笑い声が耐えず溢れていた様子であり、個人の感想では、「楽しい」「嬉しい」「また皆で来たい」などの意見があり、結果的には大成功という形で終わることが出来ました。来年は今年以上に楽しめるよう皆で計画を立て楽しめればと思います。

生活支援員 池田 竜大



利用者ホットライン

* 利用者が考えたパンを一挙に紹介！！

パン工場利用者「小倉大周」さんが考えたパン！！その名も、「大周カレー」！！

大周カレーは、名前の通りパン工場の小倉大周さんが、約半年間カレーのルーや、パン生地・形・味・食べやすさ、そして、子供から大人まで幅広い年齢層の方に食べていただく為には、どうすればいいのかということをとことん追求し、試行錯誤を重ね、完成に漕ぎつけた商品です。店頭には、夏フェア第2弾（8/20～）から並び、お客様からの評判も良く、今では、なかなか人気商品の仲間入りを果たし、ほぼ毎日完売してしまう商品となっています。本人は、この評判の良さを聞き、達成感とともに商品を製造・販売する責任を改めて学ぶことができたと思います。大周カレーを食べたことがないという方は、是非一度ご賞味下さい！！

ポプリ 生活支援員 池田 竜大



ななかまど利用者「田中兼一」さんだからこそ完成した「プリオッシュ田中」！！

田中くんが好きな曲（悪の召使い）・小説（悪の娘）の中に、「プリオッシュ」という名前が良く出てきました。どういう意味の言葉なのか気になり調べた結果、「プリオッシュ」とは、フランスの菓子パンの一種ということで、自分でも作れるかと思ったのがきっかけでした。それから、職員と相談しながら2か月間の改良を重ね、現在の「プリオッシュ田中」が出来上がりました。今回は、秋バージョンということで、「プリオッシュ田中」の中には沢山の栗、大納言が入っています。今後は、冬、春、夏と四季を通じてシリーズ化出来るようにしていきたいと思っています。みなさん今後の「プリオッシュ田中」に期待して下さい。

ポプリ 生活支援員 山本 奨



パン工場利用者「野中等」さん！！

「北海道種鶏農場」に一般就労決定！！

8月1日よりトライアル雇用にて働いていた野中等さんが11月1日より継続雇用となり、正式に就職が決まりました。場所は、シュークリームで有名なマザーズを経営している北海道種鶏農場の森野農場です。鶏舎から流れて来る玉子の選別作業を行っています。働き初めた頃は、緊張・不安もありましたが、今ではすっかり慣れて、会社からも期待され頑張っています。

あぶろ

支援課長 高井 勝治



松田 奈保子さん

平成25年9月17日より「ポプリ」就労継続B型 パン工場配属

白老在住の松田奈保子さん。笑顔がとっても素敵で、おしゃべりも上手！！松田さんを見かけたらぜひ声をかけてみて下さい。あっという間に仲良くなれますよ！！



新利用者の紹介

生活介護事業所「愛泉園」

愛泉園日帰り旅行



9月20日に第1班が小樽水族館に行きました。長い道中、ジュースを飲みながら、皆さんつく前に疲れてしまうのではと心配になるくらいハイテンション。そんな心配は御無用とばかりに、着いてからもハイテンションでまずは外に出て食事。皆でお弁当を食べました。周りには魚、動物などがおり気になり、食事はすぐに終わらせ皆さん動物の方に行ってしまいました。イルカショーなども見学し、最後に自分用のお土産を買って帰ってきました。

9月24日に第2班が札幌ドームに野球観戦にいきました。途中大滝の道の駅などに寄り道をしながら楽しんで向かいました。ドームについてから夕食を取り、応援グッズを見たりして試合開始を待ちました。

試合開始後、ビールなどを飲みながら必死に応援しましたが残念ながらファイターズは負けてしまいました。

どちらも皆さん笑顔で楽しんでくれたことが一番の思い出です。

愛泉園
生活支援員 清水正敏

踊れ!! ハロウィンパーティー



10月30日日本番には1日早いですが愛泉園ハロウィンパーティーを開催しました。

午前はDVD鑑賞。「モンスターハウス」という、映画を皆さんポップコーンを頬張りながら、時に驚いていたたり、また笑顔で映画館にいるような気分楽しんで観ていました。

午後からが本番の仮装ダンス大会です。皆さん思い思いの仮装や化粧をし、AKB48などの曲に合わせて、ブレイクダンス風の方や、ペアで踊っている方、アイドルの振り付けを真似ているかたなど、汗だくになりながら真剣に男性はダンスキング、女性はダンスクイーンを目指して頑張っていました。

今年のダンスキングには佐々木直人さん。ダンスクイーンには伊藤綾子さんが選ばれました。仮装を頑張ってくれた、葛原勝巳さんは特別賞としてファラオに選ばれました。

最後に、職員が作ったプリンを皆で食べて笑顔で終わりました。

愛泉園
生活支援員 松崎潤

新利用者紹介



松岡 孝幸さん
平成25年8月6日より
愛泉園利用開始
毎週火曜日に愛泉園を利用しています。

生活介護事業所「愛泉園」

真砂施設長退任についてのお知らせ

今年度4月1日から愛泉園の施設長を務めてきました「真砂 裕施設長」が、体調の悪化により、10月31日をもって、退職いたしました。後任の施設長につきましては、「生活介護事業所 みらいえ」の「茂木静統施設長」が11月1日から兼務しております。今後とも宜しくお願いいたします。

地域生活支援センター
あぶろ第1支援課

青葉会一泊旅行

10月5日(土)～6日(日)に「青葉会一泊旅行」へ行ってきました。今年は、近場の洞爺湖・ルスツへ向けバス2台で会員利用者及び支援員・世話人総勢63名が出掛けてまいりました。

宿泊先である洞爺サンパレスでは、ドキドキ感溢れる造波プールで遊び、夜空に咲き誇るロングラン花火大会を鑑賞し、タヒチアン・ダンスでは、ダンスと一緒にステージに上がり、踊りを楽しむ利用者さんの姿もあり、バッチリと写真に納めました。

翌日は、北海道No.1の遊園地ルスツリゾートへ。一気に地上60mへ上がり、次の瞬間に突然急落下してしまう例えようのないスリルを味わった人、ゴーカートや様々なアトラクションを目の前にしては歓声をあげ、怖がる人も挑戦する人もいました。遊園地内は、とても広く皆さん歩き疲れたのか、はしゃぎ過ぎたのか、帰りのバスの中ではすっかり眠っていました。

あぶろ 支援課長 高井 勝治



『ホームりん』スプリンクラ！ 火災通報装置設置

この度、平成25年度社会福祉施設等耐震化等整備促進事業の補助により、東町にある『ホームりん』にスプリンクラ設備と火災通報装置が設置されました。この補助は、火災発生時に自力で避難することが難しい方が入居する社会福祉施設等に出されるもので、申請の結果、補助を受けることができました。これらの設備の設置により、利用者の方のより安全な生活の保障が出来ることになりました。



地域生活支援センター
あぶろ第2支援課

ケアホーム日記 ~「のんの」の巻き~



チーム「のんの」全員集合！！

今回は「ケアホーム「のんの」」の紹介をします。今年の夏は初めてのピクニックや夕食に外でバーベキューをしてみました。

ピクニックではコンビニでお弁当とおやつを買って、市内の運動公園に行き、自然の中で運動をしたり、遊具で遊んだりとさまざまな事を体験しました。

別な日には天気の良い日以外でバーベキューをテーブルを準備する人、食材を運ぶ人などに分かれ役割分担しながら、少し早めの夕食にはなりますが、美味しそうに皆さん食べていました。後片付けも最後まで皆で行い、お風呂上りのはデザートとしてアイスクリームなどを食べ楽しく過ごして居ます。今後もこのようなイベントを盛りだくさんに行い、より良いケアホーム「のんの」にしていきます。

あぶろ第2支援課
生活支援員 佐々木 八千代



平成24年3月、入所施設「白老愛泉園」から移行し、白老町内川沿地区に「いころ」「のんの」「れら」、東町地区に「そら」「とも」の5棟のケアホームが出来ました。平成26年4月開設に向け建築準備を進めているのが6棟目のケアホーム「ののあ」です。今年度、ポプリ・みらいえ・愛泉園に通所されている方及び高等養護学校の卒業生で短期入所を経験されながら、ケアホームの入居を希望されている方が対象利用者です。
あぶろ センター長 田野島 靖

平成26年度 4月開設 CH「ののあ」
進捗状況について

1ヶ月誌

ありがとうございます。

寄付者及び寄贈者(敬称略・順不同)

(平成25年8月1日〜平成25年12月30日)

白老町白老町商工会青年部様、眞砂裕様、フオーレ白老様、(株)新田工業様、大西栄子さま、眞澄寺様、田口みさ様、渋谷貞子様、花とみどりの会様、近藤幸江様、みらいえ家族の会様

各施設の動向

愛宕園

8月15日〜18日 お盆休み

9月20日 日帰り旅行(小樽)

24日 日帰り旅行(野球観戦)

10月19日 避難訓練

30日 ハロウィンパーティー

11月5日 平取養護学校実習受入

6日 平取養護学校実習受入

19日 後期健康診断

20日 インフルエンザ予防接種

ポプリ

8月24日〜25日 白老港祭り販売

26日〜9月6日 伊達高等養護学校実習受入

9月2日〜6日 新篠津養護学校実習受入

7日〜8日 白老秋の味覚フェア販売

14日〜15日 輪厚パーキングエリア販売

18日 生活介護日帰り旅行

21日〜22日 伊達食フェスティバル

11 白老マルシェ販売

27日 札幌子・カ・ホ販売②

29日 白老八幡神社祭典販売

10月7日 室蘭養護学校実習受入

15日 ななかまど・清掃部日帰り旅行

(16日・19日)

16日〜31日 ハロウィンフェア

19日 北海道特別支援教育振興大会販売

23日 土幌町議会見学

24日 白老小学校特別支援学級見学

26日 苫小牧ご当地フェスティバル販売

29日 白老町総合防災訓練

// 避難訓練

11月20日 白老中学校特別支援学級職業体験受入

22日 苦情解決システム研修会(札幌)

23日〜24日 福祉フェア販売

12月3日 元気まちコーヒー事業進呈式

13日 白老中学校餅つき

みらいえ

8月30日〜31日 サマーキャンプ

9月2日〜4日 鮭の遡上見学

6日 漁船クルーズ

10月28日〜29日 紅葉見学

11月1日 白老町文化祭出展(〜3日)

21日 日帰りの温泉旅行

あびろ 第一支援課

8月17日 未帰省者日帰り旅行(苫小牧方面)

22日 障害福祉基礎講座(伊達)

27日 GH・CH等スタッフ研修会

(第一・第二支援課)

9月11日 支援者向け研修(いきいき46)

17日 ホーム単位会議(〜10月11日)

10月5日〜6日 青葉会一泊旅行

(洞爺湖・ルスツ方面)

8日 スタッフ会議

11月13日 インフルエンザ予防接種

18日 支援員研修(小樽事業所見学)

22日 苦情解決システム研修会(札幌)

あびろ 第二支援課

8月15日〜18日 夏期帰省

9月25日 ケアホームチーフ研修(石狩・札幌)

11月20日 インフルエンザ予防接種

9月12日 監事・内部監査

26日 ケアホーム「のあ」入札

10月1日 第2回理事会

7日 ケアホーム「のあ」地鎮祭

各施設の予定

愛宕園

12月中旬 クリスマス会

1月上旬 新年会

ポプリ

12月16日 生活介護 忘年会

17日 パン工場・給食事業 忘年会

21日 ななかまど・清掃部 忘年会

27日〜30日 年末餅つき

20日・27日 札幌子・カ・ホ販売

1月6日 ななかまど店舗初売り

11日 ポプリ仲間会・家族の会合同新年会

みらいえ

12月下旬 クリスマス会・忘年会

1月上旬 新年会

下旬 雪灯りの道キャンドル作り

2月 雪祭りの見学ツアー

中旬雪像作り

あびろ 第一支援課

12月12日 スタッフ会議

1月25日 青葉会新年会

あびろ 第二支援課

12月下旬 各ケアホーム クリスマス会

12月29日〜1月3日 冬期帰省

はあもにい(法人本部)

4月1日 ケアホーム「のあ」開設

新任職員紹介

あびろ第二支援課

H 25・11・1 小林 佳純(こはやし) かすみ

H 25・11・1 酒井 みな子(さかい) みなこ

H 25・12・1 中村 和之(なかつむら) かずゆき

年末餅製造販売のお知らせ

毎年恒例の年末餅製造販売の準備を進めております。今年も例年通り実施いたしますので、暖かいご協力の程宜しくお願い致します。

*年末餅製造販売及びびななかまど営業時間

12月27日(金)

12月28日(土)

12月29日(日)

12月30日(月)

12月31日(火)

営業時間

10時〜18時(31日につきましては、12時までの営業となりますので、「了承下さい。」)

*びななかまど店舗初売りセール

1月6日(月) 12時〜15時(※パン福袋在庫無くなり次第閉店となりますので、「了承下さい。」)

編集後記

毎年この時期は、年末に向けて慌ただしくなる時期であり、早い時期から編集にあたりますが、

気付くと、発行期限が迫っているというのがいつものパターンです。そんな訳で、今回もバタバタ

した中での編集となりましたが、なんとか発行日に間に合わせることが出来、ホッとしています。

さて、今回の「はあもにい」の内容は、利用者にもっとスポットを当てようということで、利用

者の取り組みについていくつか紹介させていただきます。

その中には、利用者のアイデアから生まれたパンが掲載されており、利用者

に対する思いなどが書かれています。今後は、今回紹介出来なかった利用者の取り組みや、読者の

方から興味を引いてもらえる内容を掲載していきたいと考えておりますので、これからも、機

誌「はあもにい」を宜しくお願い致します。白老宏友会だより「はあもにい」編集委員 松野 裕一